


11/22 (水) の行事

【道庁プレスリリース】

報道発表資料の配付日時 11月2日(木) 15時00

発表項目 (行事名)	道東地域 教育旅行受入推進セミナー		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>道では、都市と農村の交流を通して、農村地域の理解促進及び関係人口の増加を図るため、教育旅行の受入を推進していますが、新型コロナウイルス感染症まん延の影響を受け、旅行需要が落ち込んだことから受入意欲低下による受入農林漁業者等の減少が課題となっています。</p> <p>このため、農林漁業者等の受入意欲向上や、農林漁業者だけでなく地域ぐるみの受入により、教育旅行の更なる受入推進を目的として、道東地域において標記セミナーを開催しますのでお知らせします。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>1 日 時：令和5年(2023年)11月22日(水) 13:00~17:00</p> <p>2 場 所：芽室町中央公民館 講堂(住所：河西郡芽室町東3条3丁目)</p> <p>3 開催方法：会場参加(対面式) + オンライン参加(ZOOM形式)</p> <p>4 主 催：北海道農政部農村振興局農村設計課 (協力：NPO法人 食の絆を育む会)</p> <p>5 プログラム(予定)：</p> <ul style="list-style-type: none">○ 地域活性化やファンをつくるために！牧場は学校だ！○ 地域ぐるみによる教育旅行受入事例について○ 十勝管内の教育旅行受入の流れについて○ 受入実践者から取組事例発表○ 参加者との意見交換(質疑応答) <p>6 申込方法：次の①~③のうち、いずれかの方法でお申し込みください</p> <p>①URLにアクセスして申し込む ■URL → https://www.harp.lg.jp/wEBa97LP</p> <p>②2次元コードにアクセスして申し込む → </p> <p>③FAXで申し込む ■FAX番号 → 011-232-0027</p> <p style="text-align: right;">2次元コード</p> <p>7 申込期限：令和5年(2023年)11月19日(日)</p>		
参 考	・別添「チラシ」参照		
報道(取材)に当たってのお願い	受入実践者や都市と農村の交流に興味のある方、関係機関にぜひ参加していただきたいので積極的な報道・取材をお願いするとともに、当日の報道・取材もあわせてお願いします。		
他のクラブとの関係	同時配付 同時レク	(場所) 十勝総合振興局記者クラブ	
担 当 (連絡先)	農政部農村振興局農村設計課(農村活性化係 小笠原 聡彦) TEL 011-206-6490(直通)		



道東地域 教育旅行受入推進セミナー

参加費
無料

～地域みんなで協力し、教育旅行受入でファンづくり！～

～縁を結び、笑顔をつなぎ、未来へつなぐ！交流を促進し地域活性化！～

日時・場所 令和5年**11月22日（水）** 13:00～17:00（開場12:30～）
芽室町中央公民館 講堂（住所：河西郡芽室町東3条3丁目）

目的

道では、都市と農村の交流を通して、農村地域の理解促進及び関係人口の増加を図るため、教育旅行の受入を推進しています。新型コロナウイルス感染症のまん延の影響を受け旅行需要が落ち込んだことから、受入意欲低下による受入農林漁業者等の減少や、それに伴う受入キャパシティの不足が課題となっています。

このことから、受入農林漁業者等の意欲向上や、農林漁業者だけでなく地域ぐるみの受入により、教育旅行の更なる推進を目的として、道東地域において「道東地域 教育旅行受入推進セミナー」を開催します。



参加対象

農林漁業者、農協、漁協、市町村、農業委員会、観光協会、商工会議所、商工会、関係機関、都市と農村の交流に興味ある方等

開催方法

会場参加（対面形式）+ オンライン参加（ZOOM形式）

主催者

北海道農政部農村振興局農村設計課
（協力：NPO法人 食の絆を育む会）

プログラム（予定）

- 1 開会・主催者挨拶
- 2 開催地からのご挨拶 芽室町長 手島 旭 氏
- 3 「地域活性化やファンをつくるために！牧場は学校だ！～出会いこそが人生を元気に～」
（講師：ぶんちゃんの里 小川 文夫 氏【浜頓別町】）
- 4 「地域ぐるみによる教育旅行受入事例～施設見学、マチ歩き、地元食材弁当提供等～」
（講師：（有）アグリテック 代表取締役 中田 浩康 氏）
- 5 「十勝管内の教育旅行受入の流れについて」
（講師：（株）ノースプロダクション 代表取締役 近江 正隆 氏）
- 6 受入実践者から取組事例発表
「教育旅行受入で何を伝える！？受入のやりがいと実際に受入した効果について」
 - ・取組紹介① ひら農園 平 一真 氏【新得町】（十勝地区農協青年部協議会 副会長）
 - ・取組紹介② 黒田農場 黒田 栄継 氏【芽室町】（NPO法人 食の絆を育む会 理事）
- 7 参加者との意見交換（質疑応答）



参加費
無料


参加申込はこちら【申込期限：11月19日（日）】

申込期限

申込み期限：令和5年（2023年）11月19日（日）

申込方法

申込みは、次の①～③のうちの方法でお申込みください

①  URLにアクセスして申込み → <https://www.harp.lg.jp/wEBa97LP>

②  2次元コードにアクセスして申込み
 QR読取



③  FAXでの申込みは、次の各欄に記載しFAX願います

FAXでの参加申込み記入用紙（FAX申込先：011-232-0027）			
参加者氏名		電話番号	
参加方法に丸印を記載	会場参加・オンライン参加	お勤め市町村名	
オンライン参加の方のみメールアドレスを記載		職業・お勤め先を記載	

※オンライン(ZOOM)参加の申込みの方には、記載された登録のメールアドレスへ、セミナー当日のアクセス先URL等を、11月21日（火）に主催者側からメールにてお送りします

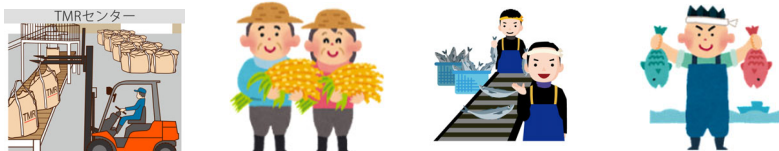
(参考) 農村地域は、人口減少などで農村の活力低下が懸念される中、教育旅行の受入は、農村活性化するための手法の一つです！

地域ぐるみで、教育旅行を受入れ！

むら
わが農山漁村を知ってもらい、好きになってもらうため、地域ぐるみでファンづくり！



農協・漁港施設見学など地域資源を再発見！



生産現場で農業・漁業など体験！



期待される効果

自分の地域や自分の仕事の魅力を再発見！
→よそものの視点

地域の応援団に！
→リピーター、通信販売やふるさと納税で応援

地域経済の活性化！
→新たな雇用の創出

将来の地域・産業の担い手に！